

こころ、ここに。高座郡さむかわ

幼いころは 母に手を引かれ 歩いた並木道を こうして今歩いている
川のせせらぎ 富士山が見える公園 そのすべてがあたたかくて 私を作っているモノ
「おはよう」から 始まる朝 小さな思いやり
一人じゃないって 思えたから キズナになりました
ありがとうという言葉じゃ足りないほど この町では
数えきれない優しさもらった
「ここに住んでてよかった」
広い空と緑の中 積み重ねた歴史の上 笑いながら日々が続いてく
「こころ」がここにあった

大人になって 忙しい日々 過ごしているけど今日だってそう 帰ったらほっとする
田んぼのあぜ道 鳥たちのさえずり その懐かしい風景が 未来へ残したいモノ
「負けるなよ」って背中を押す 赤く染まる夕日
無邪気すぎる子どもの声 明日を照らしてくれる
「幸せ」っている言葉じゃ足りないほど この町には
溢れている笑顔 ぬくもり
「ここに住んでてよかった」
この小さな手のひらが 大きな夢掴む日まで いつの時も見守っているよ
「こころ」が繋いでいく

花咲く春 夏の青さ 色づく秋 冬の落ち葉も
「おかえり」って そっと私 つつみ込むように…

歳をとって いつの日か 最期の時迎えたとして きっとたぶんこう思えるだろう
「ここに住んでてよかった」
家族、友達、支えてくれた大切な人浮かべながら 好きな空を窓越し浮かべ 幸せそうな顔で
高座のこころ抱いて ここ高座郡さむかわで